

記載例：区分所有建物

土地建物等有償譲渡届出書

調布市長 殿

令和 年 月 日

譲り渡そうとする者	住 所	〇〇市〇〇 〇〇－〇〇
	氏 名	調布 太郎

都市計画法の第67条第1項規定に基づき、下記により、届け出ます。

記

1 譲り渡そうとする相手方に関する事項

譲り渡そうとする相手方	住 所	〇〇市〇〇 〇〇－〇〇
	氏 名	都市 花子

2 土地建物等に関する事項

イ 土 地

（注）*の欄には、所有権以外の権利（抵当権等）が設定されている場合は、登記簿に記載されている内容を記載願います。

所在及び地番	地 目	地 積	当該土地に存する所有権以外の権利（*）		
			種 類	内 容	当該権利を有する者の氏名及び住所
調布市〇丁目〇番地〇	宅地	〇〇.〇〇㎡（敷地権〇分の〇）	抵当権	債権額 〇,〇〇〇万	〇〇市〇〇 〇〇－〇〇 〇〇銀行

ロ 建築物その他の工作物

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該建築物その他の工作物に存する所有権以外の権利（*）		
				種 類	内 容	当該権利を有する者の氏名及び住所
調布市〇丁目〇番地〇	居宅	鉄筋コンクリート造	〇〇.〇〇㎡のうち 専有部分 〇.〇〇㎡	なし		

3 予定対価の額に関する事項

予定対価の額	金 〇〇,〇〇〇,〇〇〇 円
--------	----------------

4 その他参考となるべき事項

別記様式第9の3

備考

- 1 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 2 「地積」の欄には、登記簿に登録された地積（旧土地台帳法の規定の適用がある場合においては土地台帳に登録された地積）を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかつこ書きで記載すること。
- 3 「内容」の欄には、存続期間、地代、家賃等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 4 「予定対価の額」の欄には、予定対価が金銭以外のものであるときは、その数量及び金銭に見積った額を記載すること。
- 5 譲り渡そうとする者、譲り渡そうとする相手方又は土地建物等に存する所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。